

日本オースティン協会研究助成 (CHL) について

土井良子

この度、2017 年に新設された日本オースティン協会研究助成 (CHL) の制度を利用して、2017 年 11 月に 1 週間、Chawton House Library (CHL) で調査をする機会をいただきました。その特徴について、簡単ですが以下にご紹介したいと思います。

•**貴重な第一次資料の閲覧ができる:** CHL にはオースティンを始め、1600~1830 年代の女性作家を中心とした多彩な作家・ジャンルの作品が数多く所蔵され、閲覧することが可能です。中には 1818 年の Godmersham library のカタログで所蔵記録が残されている本、つまり、兄エドワードのゴドマーシャムの屋敷に滞在中にオースティン自身が読んだ可能性のある本もあり、その実物を手に取って見られるのです。またオースティン作品の初版本などの貴重な資料も、司書の方に頼んで見せていただくことができました。

•**第二次資料も豊富:** Deirdre Le Faye 氏の寄贈によるオースティン関連の研究書、Tony Yablon 氏寄贈のブロンテ関連の研究書を中心として、イギリス近代の女性作家に関する第二次資料も豊富に揃っており、オンラインの古書店等を探しても入手が難しいような文献も閲覧できます。

•**資料検索と閲覧予約がしやすい:** これらの資料のほとんどは CHL のウェブサイトにあるオンラインカタログで簡単に検索でき、司書の Dr. Darren Bevin に事前にリクエストしておけば、来館してすぐに閲覧することが可能です。(連絡先はオンラインカタログの図書館案内に記載されています。)

•Darren 氏は英文学の博士号もお持ちの方で、研究テーマに関連する CHL の蔵書についての相談にも乗ってくださいます。

•残念ながら、現在 Chawton House での宿泊はできませんが、徒歩圏内にも数軒の B&B があり、バスで 10 分ほどの Alton にはホテルや B&B、スーパーなどがあるようです。また、バスで約 30 分の Winchester はオースティンの埋葬されている Winchester Cathedral や最期を過ごした家などオースティンともゆかりの深い、歴史のある町です。ロンドンやヒースロー空港からのアクセスも良く、ホテルや B&B などの宿泊施設、スーパー、飲食店が豊富です。

大英図書館やオックスフォード大学ボードリアン図書館などでも、第一次資料を閲覧することはもちろんできますが、(忙しい時期でなければ) 司書の方が問い合わせた資料をその日のうちに持ってきてくださったり、探している本について相談できたりするのは CHL ならではの大きな魅力です。皆さんもぜひ、CHL での調査の機会をご研究に活用なさってみてください。